

平成 26 年度 津山市立北小学校

改善プラン「平成 26 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月）

	学校の取組・改善方法 <small>（課題に対する改善方法）</small>	進捗状況 <small>（学期末時点）</small>	3 学期及び来年度へ向けて <small>（具体的な達成目標や数値目標等）</small>
	<p>くすのきタイム（朝のモジュール学習）やスタディタイム（月 6 補充学習）を活用して，既習事項の復習を県到達度テスト，たしかめテストなどを使って行う。</p>	<p>B</p>	<p>スタディタイムを利用し，たしかめテストや全国学力学習状況調査の過去問を解き，答え合わせや解説をする。 <small>（A 問題を 80%以上の正答率にする。）</small></p>
	<p>11月実施のたしかめテストについて，実施後すぐに答え合わせ，解説をすることにより学習内容の確実な定着をさせる。また，通常のテストでも，解き直しやテスト直しを必ず行う。</p>	<p>A</p>	<p>毎日の学習の中で，特に国語・算数・理科・社会において，自分の考えをノートに書く活動を取り入れる。書いたことをもとにペアやグループで話し合ったり，全体に発表したりする。（討論も含む）</p>
	<p>鶴山中ブロックで共通して取り組んでいる「チャイムで授業を始める」「姿勢をよくする」に継続して取り組む。</p>	<p>A</p>	<p>各学年「これだけは習得させる内容（1年ひらがな・かたかなの表記，2・3年九九，4年四則計算，5年算数公式，6年ローマ字）」を決め，100%の習得を目指す。</p>

進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」